

援助の変更などがある場合

新一年生になって…

習い事を始めて…

利用会員さんは、依頼内容を明確にセンターにお知らせください

特にメールでご連絡をいただく場合、詳細がわかりにくいことがあります。

- ① 会員の方の**名前**、お子様の**名前**
- ② 依頼**日時**（〇月〇日〇曜日・〇時～〇時まで）
- ③ 依頼**内容**（具体的に）
- ④ 直接サポート会員に依頼したのか、センターで依頼する必要があるのか。

※センターにお知らせのない援助は、援助中のケガ、事故があった際に保険の対象になりません。

ご協力をお願いいたします。

センターからのお願い

◎年度末の集計があります。サポート会員さんは3月の活動報告書を必ず**4/5（水）まで**にご提出ください。今後は年間を通して活動報告書は**5日までに**ご提出をお願いします。間に合わない方はセンターまでご連絡ください。

◎新型コロナの感染者がご家族に出た場合、感染拡大を防ぐためにもご利用を控えてください。

◎援助の時はサポート会員も、マスクができるお子様も、引き続き感染予防のため、検温、消毒、マスク着用、換気などご協力をお願いいたします。



サポート会員・両方会員さんへ救命講習のお知らせ

厚生労働省の「ファミリー・サポート・センター事業 実施要綱」が改正され、サポート会員、両方会員は5年に1回、「普通救命講習」の受講が必須となりました。サポート会員・両方会員さんで救命講習を5年以上受けていない方、「救命技能認定証」を持っていて期限が切れている方は、ぜひ受講をお願いいたします。

狛江市ではサポート会員養成講習会の金曜午後の部で受講していただけます。センターへメール、またはお電話でお申込みください。

2023年度「普通救命講習」の予定は以下になります。

2023/5/19(金)、8/4(金)、11/17(金)、2024/2/9(金) 12:30~15:30

- ・テキスト代が1500円かかります。
- ・その他、消防署で直接受講することも出来ます。その場合消防署にお問い合わせください。

● 狛江市ファミリー・サポート・センター

〒201-0013 狛江市元和泉 1-11-11 ひだまりセンター1F tel.03-3480-1587

開設時間 月～土曜日 10:00～17:00 日曜・祝日・年末年始はお休み

時間外緊急携帯番号 070-2208-7032（緊急のみで、ご依頼やキャンセルはご遠慮ください）

狛江市ファミリー・サポート・センターだより

No.47

令和5年
3月発行

ふあみさぽ通信



発行 / 狛江市ファミリー・サポート・センター（指定管理者：社会福祉法人 雲柱社）

令和4年度 ファミサポ交流会
2022.11.26(土)

「リース&匂い袋を作ろう！」 を開催しました！

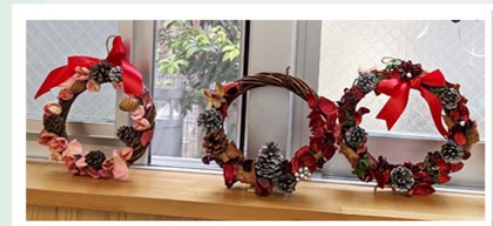
ひだまりセンターに移転して初めて、コロナ禍もあり3年ぶりに交流会を開催することができました。

リースと匂い袋の2種類を会員さん同士お話ししたり、手伝ったりしながら素敵な作品が完成しました。



どの作品も個性豊かです！

みなさん楽しい時間を過ごしていただけただけでしょうか？



終了後のアンケートでは「楽しかった」「またやりたい」などの声を頂きました！

サポート会員さん紹介

ファミサポ活動についてサポート会員の浅野さんに質問してみました!!

Q1. サポートを始めたきっかけは?

退職して他のボランティアをしている時に、ファミリーサポートセンターを知りました。若いご夫婦を助けてあげたい気持ち、社会にお返ししたい気持ちがベースにあり、始めました。

Q2. 今、どのような気持ちでサポートしていますか

とてもやりがいを感じています。小さいお子さんと話すときイキイキするし楽しくなります。送迎の援助は歩いて健康維持につながるし、リズムのある生活を送れて有難い気持ちです。歩けるうちは続けたいなあ(笑)

Q3. 子どもとの会話はどうしていますか?

その子にあったネタ(昆虫や魚、マンガなど)を調べたり、なぞなぞ(20問とか!)を考えていくこともありますね。お互いになぞなぞを出しながら歩いていると良いコミュニケーションになるのでおすすめです!



浅野さんとY君

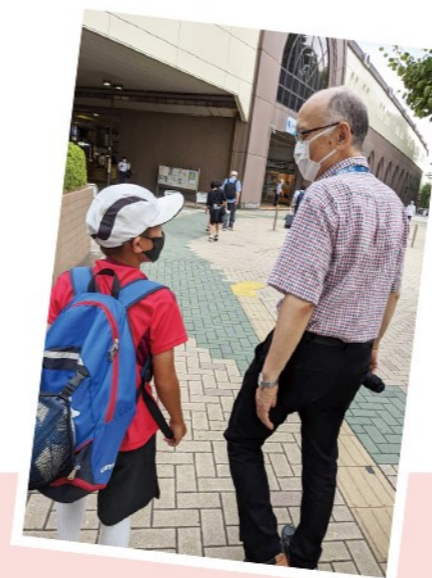
浅野さんは主に送迎の援助をしてくださっています。熱い思いを持った、頼りになるサポート会員さんです。

Q4. 気を付けていることはありますか?

狛江は道が狭いから車には特に注意しています!

Q5. 最後にファミサポについてひと言をお願いします!

ファミサポをどんどんお使いください! 皆さんサポート会員になりましょう!



浅野さんはじめ、サポート会員のみなさまのご理解ご協力のもと、ファミサポは成り立っています。寒い日、暑い日、雨の日もお子さんのため、保護者の方々のために援助してくださり、本当にありがとうございます。



アドバイザー一同

男性サポート会員さんも活躍中です! お友だちや、おじいちゃま、おばあちゃまにも勧めてみませんか?



サポート会員になって20年、120人程のお子さん達の援助をさせて頂きました。一度きりの方もいれば、兄妹おふたりで7年半に渡っての援助もありました。0歳から5歳まで援助した男の子は、ミルクを飲ませたり離乳食を作って食べさせたり、家族みんな楽しんでながらお世話させていただきました。保育園のお迎え後に私の自宅で一緒に食事をしていたおひなは、「今日のご飯はなに?」「今度〇〇作ってね!」といつも楽しみにしてくれて、食事作りの励みになりました。

利用会員さんが信頼して大事なおひなを預けてくださっているので、責任を感じつつも、私自身がおひなとのふれあいを楽しみながらこれからも活動していけたらと思います。

サポート会員 Mさん

会員さんの声



自宅から保育園までが遠く、上の子を迎えに行く間、8ヶ月の下の子を自宅で預かっていただいています。抱っこしてもらったりあやしてもらったりして、今ではサポート会員さんのことを大好きになりました。

インフルエンザの流行時、3週間ほど保育園をお休みし、サポート会員さんに会えない日が続きました。ですが久々に再会すると、8ヶ月の娘はにっこり笑い、飛行機のポーズ(うつぶせのまま、頭と手足を上げる)

をして喜んでいました。子どもとサポート会員さんの絆を見ると、本当にお願ひしてよかったなあと思っています。

利用会員 Oさん

今後の予定

2023年度

サポート会員養成講習会

日時:【第1回】令和5年5月17日(水)~20日(土) 9:30~15:30

【第2回】令和5年8月2日(水)~5日(土) 9:30~15:30

場所:ひだまりセンター2階

※4日間の受講が必要ですが、未受講のカリキュラムを次回以降の講習会に繰り越すこともできます。

※予定が変更になることがあります。受講希望の方はセンターまで詳細をお問い合わせください。

子育てが一段落した利用会員の方もサポート会員になりませんか?お待ちしております。

2023年度はサポート会員さんの意見交換会を行いたいと思っています。今後のサポート活動にご意見を反映させ、会員同士の交流を図る場となります。開催日時はホームページ等で別途お知らせ予定です。

